

藤本ひろしの市議会報告

2004年1月15日 N03

〒 740-0018 岩国市麻里布町 1-8-27

電話・FAX 22-3009

日本共産党東部地区委員会 22-2245

日本共産党市議団のホームページ

http://www5f.biglobe.ne.jp/~iwakuni/

頌春

新春のおよろこびを申し上げます
今年もよろしくお願ひします

二〇〇四年

日本共産党岩国市会議員団

十二月市議会は平成十五年度補正・十四年度決算など審議・可決

岩国市議会十二
月定例会は、十二
月一日から二十二
日まで開かれました。
主だったものにつ
いて報告します。

平成十五年度補
正予算は約二億二
五〇〇万円です。中
身はJR西駅舎を
譲り受け活性化事
業に七五二万円。乳
幼児医療助成費が
対象年齢の引き上

げで三二〇〇万円。
重度心身障害者医
療助成費が、対象者
が増加したので三五
〇〇万円追加。
身体障害者の診療
件数増加により一三
〇〇万円。
身体障害者のホー
ムヘルプ対象者、派
遣回数、派遣時間の
増加に伴い一五〇〇
万円。
本年四月開設予定の

児童センターの調度
品をそろえるのに一
〇〇〇万円。医師会
病院の救急部門運営
費補助に八四〇万円
中津町と黒磯町の
公園用地購入に二千
万円。

就学援助費の追加
分として二二〇〇万
円。学校施設内に設
置された夜間照明設
備の、老朽化の激し
いものを機能回復さ
せる工事に二〇〇〇
万円。

この他に国保や老
人保健、など七特別
会計の補正が計一億
五〇〇〇万円。交通・
水道事業会計の補正。
また和木、由宇、玖
珂、周東町などのプ
ラスチックごみを、
リサイクルセンター
へ受け入れ処理する
ことなど全議案が原
案通り決まりました。

小泉自・公政府の悪政から
市民のくらしをまもるため力
をあわせて頑張ります。



岩国
市議会議員
藤本博司
ふじもとひろし

前山口
県議会議員
久米慶典
くめけいすけ

日本共産党
東部地区委員長
(参院山口予定候補)
吉田貞好
よしださだよし

弁護士
(参院比例予定候補)
仁比總平
にひそうへい

就学援助費が大幅増額

一約六五〇〇万円から七七〇〇万円に

小学校・中学校に通う児童・生徒のいる家庭で一定の所得以下の家庭へ、国の制度として義務教育無償の原則で、学用品、給食、社会見学や修学旅行などにかかる費用を援助する制度です。

日本共産党はこの対象範囲を広げるよう要求してきました。平成十五年度から手続きや対象範囲の所得基準などを明確にした事などで、申請者が大幅に増えました。

平成十四年度実績に比べ、平成十五年十月までで一、七二倍に増えています。当初約六四九四万円を見込んでいま

収入基準は生活保

乳幼児医療費助成も増額 — 二二〇〇万円補正 —

乳幼児医療助成制度は、生まれてから五歳未満の乳幼児が、風邪を引いたり病気になった場合に、お医者さんに払った医療費の自己負担分を無料にするというものです。

また歯医者さんや入院した場合には五歳を超えても小学校に入学するまで無料になります。この制度は山口県の制度ですが平成十

護基準の一、五倍までです。夫婦共働き子ども二人の家庭で四百数十万円程度です。詳しくは学校か教育委員会に相談してください。

五年齢から、対象年齢がそれまでの三歳未満から二歳拡大され五歳までになったために、三三〇〇万円増額したものです。この制度は若いお父さんお母さん



から大変喜ばれている制度ですが、所得制限があつて父母の市民税の所得割が八万二三〇〇円以下に限られています。お母さんが出産、病気などで離職した場合、お父さんだけの課税額が八万二三〇〇円以下であれば対象になります。

なお平成十六年度(今年四月)からは現在の五歳未満が一歳伸びて小学校入学前までになる予定です。日本共産党はさらに対象年齢の引き上げと所得制限の緩和・撤廃をめざして頑張ります。

(申請の手続きが必要ですが、本庁だけでなく出張所でもできます。)



国保決算は大幅黒字

— 基金と合計で六億六〇〇〇万円 —

平成十四年度に国民健康保険会計の決算は二億七〇一八万円の黒字。基金が三億八九〇〇万円で合計六億六〇〇〇万円あります。一方新たに発生し

た保険料の滞納額は二億五〇〇〇万円です。三年前の二、八倍にもなります。自民・公明党の政治による年金、介護、医療などの大改悪をどんどん進めようとしているか。

大幅な黒字を財源にして、高い国保料の引き下げや実効ある減免制度の創出こそ必要ではないでしょうか。

立石2丁目の市有地(元興亜石油)ケアハウス建設候補地に長期間未利用のまま放置されていた該当土地が、現在公募中のケアハウスの建設予定地として売却が検討されていることが明らかになりました。

藤本議員の一般質問から

岩国基地問題

アメリカのイラクの不法な軍事占領が続くなかで、日本共産党はイラクへの自衛隊の派兵計画の中止を厳しく求め、岩国基地を利用した米軍、自衛隊の訓練が短期日のうちに三回も立て続けに行われました。今回初めて

狙撃用建造物

基地沖の岩国市



狙撃用と思われる建造物

のし尿処理場の奥の基地との境界のフェンスの内側に「狙撃用」と思われるコンクリー

自衛隊が米軍岩国基地を警備すると言う訓練に対して藤本議員は「岩国市として自衛隊に対して情報公開を求め、訓練の内容などを含め市民に不安を持たせないよう」求めました。

トの建物が設置してあることを指摘し、市民を威嚇するような建物の撤去を米軍に対して求めるよう当局に迫りました。

「建造物は岩国市も確認し防衛施設庁を通じ米軍に建物の目的など問い合わせた結果、回答は保安上回答できないとのことであった。」と答弁。

ドクグモの根絶求めよ

クロゴケグモが門前川渡って、米軍の門前住宅の放置自動車の中で発見された。

藤本議員はNHKのプロジェクトXでの沖縄基地内のウミ

ミバ工根絶も例示し、米軍に対して根絶するための具体的な措置をとらせるよう市当局に求めました。

中学校給食

中学校給食を全校で実施する方針を打ち出したことは大変嬉しい。具体化に際しては「地域や学校の状況に応じた、自

校・親子方式とセンター方式の併用」との委員会の提言の重要性を指摘。

バイオマス発電所

は環境対策を

通津に進出が予定されている「木質チップ発電所」の安全性について質問。家屋解体材など産業廃棄

物焼却によるダイオキシンなど環境対策を充分取らせよう求めました。



岩国駅地下道にエレベーター設置を！

今まで何人かの先輩議員がスロープの改善を要求してきた中で、市当局は、岩国駅地下道は改良が困難とっていました。私は「発想を転換してエレベーターをつけたらどうか、高齢者や女性、障害者などにやさしい街づくりを進めることが必要ではないかやる気になればできる！」と追求しました。



岩国駅地下道

ボランティア募集

チラシ配布応援・なんでも 22-3009

特別な同和行政は国の方針に沿っての見直しを！

総務常任委員会で藤本議員が！

総務常任委員会での議論から

総務常任委員会
市でもこの方向で見直すつもりは無いのか、として特に団体補助金が六一六万円と多額に支出されていることを指摘。

行政について「特別措置に関する法律」が平成十四年三月に終了し国が今後の同和行政について

一、特別対策の終了。
二、地方単独事業について見直す。方針を示している。岩国

米軍岩国基地業者
門で爆発物（誤認）
岩国市に連絡なし

十二月十五日、午前十一時過ぎに米軍岩国基地の業者入門ゲートで、入門しようとした業者のトラックに、爆発物に

反応するように訓練されている軍用犬が反応した。

幸いなことに何も無かったもののゲートは一時、閉鎖され警察官が出動しパトカーで付近の住民に避難するよう呼びかけるという事件が発生した。

この件について米軍側から岩国市に対して何の連絡もなくて、市が知ったのは事態の処理が全部終わって警察から報告があつて初めて知るといふ不手際でした。

藤本議員は「こんな事で岩国市として市民の安全に責任がもてるのか」と追求市当局は「口頭で基地に申し入れて、翌日報道部から遺憾の

意思が表明されたことを明らかにしました。



西岩国駅舎活用しての地域活性化事業で議論

補正予算審議で、現在無人駅になっているJR西岩国駅を譲り受け、駅舎の保存や駅舎等を利用した情報発信や地域交流の拠点化・活性化を図るとして751万円の補正が提案されました。市政クラブ委員から、事業の趣旨がよくわからない。駅舎の保存と隣接した建物の活用は区別したらどうか、NPO法人に管理を委託するようだが、当初予算でも間に合うのでは等の意見が出されました。

治安維持法による犠牲者への国家賠償を求める誓願書

一 藤本議員は採択主張

戦前の日本軍国主義を支える、国民弾圧の法的柱ともなった「治安維持法」による犠牲者への国家賠償を求める誓願が、「国家賠償を求める同盟」から提出されました。（紹介議員・大西、山田、藤本）

藤本議員は国家犯罪、戦争犯罪ではドイツなどでは時効を中断して、世界の果てまで、大量虐殺に加担した人を追つて処罰している。ぜひ採択をと主張しました。

先祖様に申し訳ないと思うから採択すべきではない」として反対。

清風クラブの委員から「いろいろな考え方があるので調査・研究にしてほしい」と主張。この意見が多数で継続審議になりました。

市政クラブの一委員は「太平洋戦争は自衛戦争。我々のこ